

## はじめに

著者	馬瀬 良雄
出版者	長野県ことばの会
引用	ことばの研究 5: 2(1987)
発行年月日	1987-11-25
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10091/00022380">http://hdl.handle.net/10091/00022380</a>

## はじめに

国際化時代を迎え、日本語教育への関心は一気に高まっている。こうした状況の中で、長野県ことばの会第21回研究発表会はテーマを日本語教育にしぼり、日本語教育経験者5名による次の研究発表を、1987年4月19日、松本市あがたの森文化会館で行った。

- |   |                    |       |
|---|--------------------|-------|
| 1 | はじめにー日本語教育の現状と問題点ー | 馬瀬 良雄 |
| 2 | マレーシアの日本語教育        | 岡野ひさの |
| 3 | 台湾の日本語教育           | 張 雪玉  |
| 4 | 中国の日本語教育           | 小谷 匡紀 |
| 5 | 中国帰国者の日本語教育        | 上条 厚  |
| 6 | ブラジル日系人の日本語と日本語教育  | 馬瀬 良雄 |

当日は50人を超える会員が集まり、熱心に研究発表を聴き、そして活発な討論が行われた。午前10時から始まった会は、午後5時閉館を告げるベルにせき立てられてようやく終わった。

各発表者からこの時の発表原稿に加筆した最終原稿をワープロに打って提出してもらった。その際、小谷・上条の論文は各自でワープロを打ち、残りは黒田恵氏（信州大学大学院人文科学研究科学生）の手をわずらわせた。これを編集してこのたび『ことばの研究』第5号ー日本語教育特集号ーを皆さんにお届けできる運びとなった。なお、研究発表の1は本誌から省いた。

執筆者はいずれもまだ日本語教育の経験も浅く、論文の内容もいまだ不十分な点多かろうと思う。今後の日本語教育の中に活かしたく、ご指導・ご教示のことばをいただければ幸いである。

1987年11月  
長野県ことばの会代表理事  
馬瀬良雄